

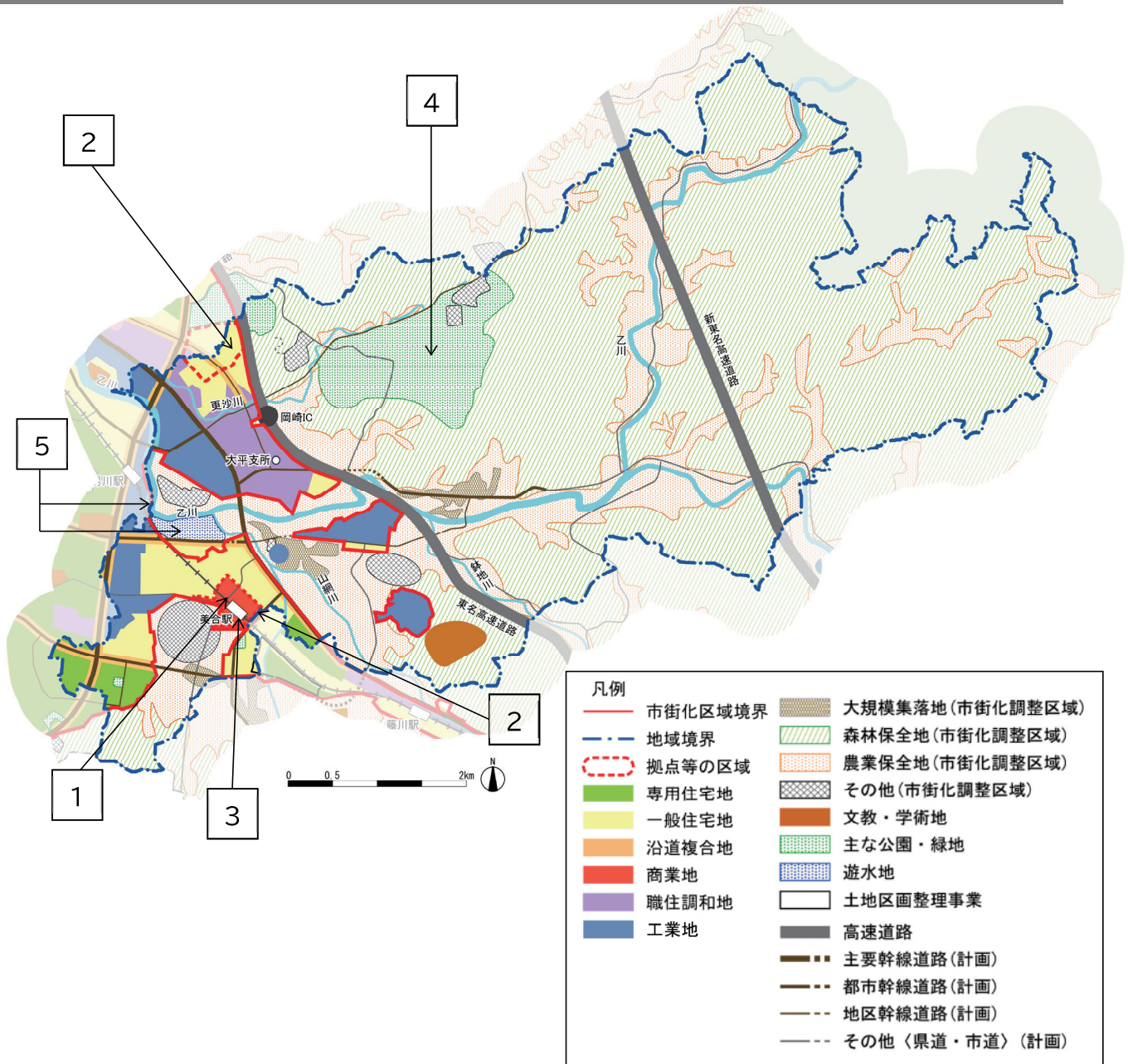
3 大平地域

まちづくりの将来像

地域の西側では美合駅を中心に都市機能の集積や良好な居住環境づくりを進め、地域の東側では豊かな自然を保全するまちづくりを目指します。

まちづくりの目標

- 広域交通ネットワークを生かした産業と交流の更なる振興
- 美合駅周辺の生活利便性の向上と豊かな自然環境の保全・活用による都市と自然の調和
- 美合駅を中心とした利便性の高い居住環境の形成
- 岡崎中央総合公園や点在する文化施設などの地域資源を生かした観光の振興
- 市民などとともに水害や土砂災害の危険性を踏まえたハード・ソフト対策の推進による自然災害への対応



主な施策例

土地利用

- ・良質な居住環境の形成
- ・都市型住宅の立地誘導・・・[1]
- ・住居系市街地の形成
- ・準都市拠点・地域拠点の形成・・・[2]
- ・国道1号沿道での適正な土地利用の誘導
- ・沿道サービス施設の立地誘導
- ・教育機能の維持・充実
- ・産業用地の検討
- ・良好な操業環境の保全
- ・操業環境・居住環境の調和
- ・無秩序な市街化の抑制
- ・市街化調整区域の自然環境の保全・活用
- ・集落環境の維持

市街地整備

- ・産業用地の拡充

道路・公共交通

- ・美合駅周辺の道路の強化
- ・都市計画道路などの整備
- ・歩行者や自転車の通行空間の確保
- ・地域内交通の充実
- ・美合駅周辺整備（駅前広場の整備）・・・[3]

公園・緑地

- ・岡崎中央総合公園の改修・・・[4]
- ・生産緑地の保全・活用
- ・墓園の機能拡充検討

河川・上下水道

- ・雨水幹線の整備
- ・河川改修などの促進
- ・乙川の改修（遊水地の整備促進など）・・・[5]

景観・自然環境

- ・良好な水辺環境の保全
- ・市街地近郊の緑の保全・活用
- ・自然生態系の保護

防災

- ・公共施設の耐震化
- ・防災機能を有する道路や広場などの整備
- ・無電柱化の推進
- ・防災活動拠点の整備
- ・土砂災害の防止
- ・災害に備える体制の検討